

## 平成 28 年度 学校関係者評価報告書

大阪市立南百済小学校 学校協議会

## 1 総括についての評価

すべての視点で成果が上がっていってよかったです。落ち着いて児童が学習に臨めているのは、職員が一体となって取り組んだ成果である。視点「学力の向上」の区分「言語力や論理的思考の育成」においては課題が見られたので、グループ活動で話し合う経験を積ませながら表現力を身に付けさせてほしい。視点「健康・体力の保持増進」の区分「体力向上への視点」については、重点的に取り組んだ種目に成果が見られたので、課題を明確にして今後も取組みを進めてほしい。今後も個々の長所を伸ばす取組みを充実させ、保護者と連携して児童の自尊感情を育んでほしい。

## 2 年度目標ごとの評価

## 年度目標 :【学力の向上】

- ① 本年度末の校内アンケートにおける「授業では、感じたことや考えたことを発表したりしている」の項目について、「当てはまる（どちらかといえばあてはまる）」と答える児童の割合を、前年度よりも向上させる。  
(カリキュラム改革関連)
- ② 本年度末の校内アンケートにおける「毎日、家庭学習をしている」の項目について、「当てはまる（どちらかといえばあてはまる）」と答える児童の割合を、前年度よりも向上させる。  
(カリキュラム改革関連)
- ③ 観察・実験を含む体験的な授業を指導計画どおりに実践し、ICTを活用した授業の割合を前年度より向上させる。  
(カリキュラム改革関連)

  - ① グループ活動を大切にしながら授業を進めることができている。参観日の授業でもよい話し合いができていた。今後も児童に経験をしっかり積ませ、表現力を身に付けさせてほしい。
  - ② 学校はきめ細かく取り組んでいる。児童にとって家庭環境は大切である。啓発を継続してほしい。
  - ③ ICTを活用しながら、授業の充実を図ることができている。学習園など学習環境の充実も進めている。これらの取組みによって成果が出てきている。

## 年度目標 :【道徳心・社会性の育成】

- ① 本年度の校内調査において学校で認知したいじめについて、解消に向けて対応している割合を 100 % にする。  
(カリキュラム改革関連)
- ② 本年度の校内調査において学校で把握した児童虐待の個々のケースについて、解消に向けて対応している割合を 100 % にする。  
(カリキュラム改革関連)
- ③ 本年度末の校内アンケートにおける「自分の良いところをクラスのみんなは知ってくれる」の項目について、「当てはまる（どちらかといえばあてはまる）」と答える児童の割合を、前年度よりも向上させる。  
(カリキュラム改革関連)

  - ① いじめのSOSを迅速に拾い上げて、職員が連携してきめ細かく迅速に対応できている。今後も小さい芽の間に、しっかり摘み取ってほしい。
  - ② 関係諸機関と連携しながら、迅速に対応できている。
  - ③ 親がわが子をほめるように心掛けていると、子どもは自分のことを自然に好きになっていく。PTAの教育講演会を充実させるなどして、保護者への啓発を進める必要がある。PTA活動や懇談会に大勢の保護者に来てもらえる工夫も必要である。

### 年度目標：【健康・体力の保持増進】

- ① 本年度実施する「手洗い、うがい強調週間」における手洗い・うがいの実施率を前年度よりも向上させる。  
(カリキュラム改革関連)
  - ② 平成27年度の全国体力・運動能力・運動週間調査におけるソフトボール投げの平均の記録を前年度より向上させる取組を行う。  
(カリキュラム改革関連)
  - ③ 本年度末の校内アンケートにおける「朝食を毎日たべていますか」の項目について、「当てはまる（どちらかといえばあてはまる）」と答える児童の割合を、前年度よりも向上させる。  
(カリキュラム改革関連)
- ① 歌や視覚に訴えた支援をしながら取組みを進めているので、成果が上がっている。「手洗い・うがい」の大切さをしっかりと伝えることによって、さらなる習慣化を目指してほしい。
  - ② 重点をしぼって取組みを進めているので、成果が見られている。今後も児童の実態把握をした上で、重点を取組みを進めてほしい。
  - ③ 一定の成果が見られるが、朝食喫食が習慣化していない児童もいる。家庭訪問で呼びかるなどしてその大切さを啓発する必要がある。

### 3 今後の学校運営についての意見

- 児童の実態把握を的確に行い、個々に目標をもたせた上で、長所をしっかりと伸ばしてほしい。
- 職員は保護者と連携しながらしっかり取組みを進めているので、さらに積極性をもたせてほしい。
- 進んでいきさつする児童を増やす取組みを継続してほしい。
- いじめのない楽しい学校を目指してほしい。
- 先生方の苦労が身に染みる。知・徳・体をバランスよく伸ばしてほしい。
- 南百済地域の保護者は協力的で、素敵である。学校はそんな保護者と連携しながら、いろいろな取組みを進め、人間性をしっかりと育んでもほしい。

